## 令和 年度 上 · 下 半期軽種馬生産育成強化資金利子補給金計算書

														100月100円1			H,
資 金	資金の	貸 付 対象者	期利補対残高	期中貸付		約定償還			繰上償還		経営中止		期 利 補 対 残 高	計算期間	日数 (G)	積数 (H)= ( <u>A</u> )×(G)	備考
番号	種類	氏 名	( <u>A</u> ) 千円	月日	実行額 (B) 千円	月		償還額 (C)   千円	月日	償還額 (D) 千円	月日	残高 (E) 千円	(F)= ※ 千円	月 日~月 日	日	千円	
- 号	1. 施設	会員番号															
(通番 )	2. 機械3. 草地																
※番号記載例	·																
H29-○号																	
R元一●号																	
計	(小計)																
슴 計														(I) →			

貸付平均残高	(J)=(I)×1	/365 又は、	1/ 366		円
利子補給額	(K)=(J)×	利子補給率	(	%)	円

- 注) 1. 貸付対象者ごとに、貸付年度・期日別、資金別に記入して下さい。
  - 2. 期首利子補給対象残高欄(A)には、前期の期末利子補給対象残高を記入し、それ以外の欄は、当該年度分を記入して下さい。
  - 3. 約定償還の記入に当たっては、延滞額が発生しても、当初の約定償還を記入して下さい。
  - 4. 繰上償還があった場合は、その理由を備考欄に必ず記入して下さい。
  - 5. 経営中止時貸付残高欄(E)には、利子補給停止日の前日の月日及び貸付残高を記入して下さい。
  - 6. (F)=※の算式は、(A)-(C+D+E) 又は、(B)-(C+D+E) として下さい。
  - 7. (I)は、積数の総和となります。
  - 8. 本表が2枚以上にわたるときは、それぞれ小計し、最後の表で合計して下さい。
  - 9. 貸付平均残高及び利子補給必要額の算出に当たっては、円未満の端数は切り捨てて計算して下さい。